

平成 17 年度 SGST 総会および第 1 回研究会 議事録

日時 : 平成 17 年 4 月 27 日(水) 15:30~17:00

場所 : 愛知工業大学 本山キャンパス 大学院講義室 3 階

講師 : 大竹氏(大成建設)

出席者: 事口(大同工大), 青木(愛工大), 安藤(富士 E), 海老沢(名工大), 忠(豊田高専), 山田, 葛, 伊藤, 館石(名大), 渡辺, 久保(名城大), 鈴木(愛知工大), 尾関, 織田, 中川, 加藤(瀧上), 土橋(横河), 鞆(JFE), 吉田(川田), 高橋(日本車両), 播金, 山田, 長屋, 古田土, 森田(トビー), 田中, 園部(JIP), 嘉津(川田ツノ), 鷺見(八千代 E), 泉野(玉野総合 C), 加藤, 佐藤(中日本建設 C), 鎌田(東京建設 C), 原田, 北河(創建), 小澤(建設技研), 山田, 坂井田(帝国建設 C), 水谷(三井共同建設 C), 39 名(敬称略)

1. 総会

平成 16 年度関連議事(司会 安藤前幹事長)

(1)代表挨拶 事口前代表

(2)平成 16 年度活動報告

1)SGST 総会, 定期研究会 6 回, 現場見学会が開催された.

2)研究委員会の報告が行われた.

「撤去を伴わない橋梁の改良設計にかかわる検討 WG」(山田委員長)

「バリアフリー化に対応した市街地小規模施設の構造提案 WG」(安藤委員長)

「諸外国の設計基準・解説書等の翻訳 WG」(森田委員)

3)研究奨励の報告が行われた.

「複合構造の研究奨励」(吉田代表)

4)規約の一部改正報告が行われた。(事口前代表)

5)H16 年度活動資料集の配布が行われた。(事務局)

6)H16 年度の会計報告がなされた。(田中 会計監査担当幹事)

平成 17 年度関連議事(司会 播金新幹事長)

1)H17 年度役員構成・紹介が行われた。(播金新幹事長)

2)新代表挨拶が行われた。(青木新代表)

3)H17 年度 定期研究会予定が報告された.

2. 定期研究会(忠 研究会担当幹事)

講演「新材料ダクトルの特徴と摘要例について」(大成建設株 大竹氏)

1.ダクトルの特徴

2.ダクトルの摘要例

3.土木学会指針の概要

PC 橋への鋼繊維補強コンクリートの摘要事例及び摘要指針について詳しく, わかりやすい説明がなされた. 参加者全般にわたり強く興味を持たれた様子で活発な質疑応答が続き, 公演時間が若干超過するほどであった. 鋼繊維補強コンクリートを PC 鋼材のみで断面を構成することが出来るためデザインに対する自由度が大きく, 歩道橋のみならず道路橋への飛躍的拡大が予想される技術であった.

3. 懇親会（鷺見 企画担当幹事）

参加者人数の当日増加が予想以上であったため、一部の参加者の方々にご迷惑をおかけすることとなりました。会場の自由度がなかったためではありますが、申し訳ございませんでした。

以上//

平成 17 年度 SGST 第 1 回幹事会 議事録

日時 : 平成 17 年 4 月 27 日(水) 13:30~15:00

場所 : 愛知工業大学 本山校舎 2 階 多目的室 A

出席者: 事口(大同工大), 青木(愛工大), 安藤(富士エンジ), 海老沢(名工大), 忠(豊田高専), 山田(名大), 葛(名大), 渡辺(名城大), 鈴木(愛知工大), 中川(瀧上), 加藤(瀧上), 播金(トピー), 山田(トピー), 長屋(トピー), 古田土(トピー), 森田(トピー), 田中(JIP), 鷲見(八千代),

18 名(敬称略)

< 幹事会議事内容 >

1)平成 16 年度第 6 回幹事会議事録の確認(事口先生)

・次期代表・幹事選出, H17 年度総会・定期研究会の内容, 活動資料集の内容について確認。

2) 旧・新代表、幹事の紹介

3) H17 年度 総会・定期研究会について

・総会議事内容について確認。

・規約改定内容は前回幹事会にて決定した「講演費・旅費・宿泊費」についての改定内容を確認。

4)旧・新代表、幹事の引継ぎ

研究会について

研究会開催日: 基本は偶数月の第 3 もしくは第 4 水曜日とする。

研究会開催場所: 基本は愛工大本山キャンパスとし、第 2 候補として名大とする。

研究会開催時間: 基本は以下とする。13:30~ 幹事会 , 15:30~ 研究会

研究会担当者: 研究会担当者は次のように決定した。6/22 鈴木(愛工大), 8/24 葛(名大),

10/19 渡辺(名城大), 12/14 海老沢(名工大), 2/15 深田(金沢大), 4/19 忠(豊田高専)

備品: 会場でプロジェクターなどを貸して頂けるかは、青木先生に確認していただく。

その他

AESE2005 の後援: 後援費(50 万円)の納金完了についての報告。

特別会員への処遇: 特別会員数が去年度で 4 社減となっており、企業の参加意識が薄くなっている。

このため入会に対するメリット改善を検討する必要がある。

HP の活用: HP 上で新幹事を紹介するなど、今後更なる活用をしていく。

年会費の提案: 自動振込み方法や年会費変更の提案があったが、当面は現状どおりとする。

CPD 登録: 継続教育として今後も続けるものとする。

見学会: 前年度は会費 15,000 で金沢の「橋の再利用コロキウム」に参加した。

本年度は愛知万博を利用した見学会という案が出された。

セミナー共催: 名大 山田先生より「日韓鋼橋セミナー」の会議参加と協賛依頼があった。

20 万円を協賛費として支払うことを幹事会にて決定した。

研究委員会: 研究会にて研究委員会の内規を説明し、研究活動への積極的な参画を呼びかける

次回予定: 6 月 2 2 日(水) 愛知工業大学 本山キャンパス 13:30~ 幹事会

予定議題: 会費納入状況、WG 活動報告、見学会の計画、研究活動の募集

以上//